

### 3.2.1 マルチサイトの設定

IIS ウェブサービスでは、複数のサイトを複数のドメインを利用して公開できますが、複数のドメインを以下のように利用することができます。



注:ドメインの追加に関しては、スタートアップガイドの”3.2. ドメインを追加する”をご参照ください。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > へ移動し、設定を行うドメイン名をクリックしてください。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 Screen ID:2.11.11.01  
**ドメイン名の管理** リフレッシュ

新しいサブドメイン名の追加

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	コンテンツ管理	同期
149	example.net	Microsoft IIS (ウェブスペース 100353)	Microsoft Exchange	SiteBuilder	はい
298	example.org	Microsoft IIS (ウェブスペース 100353)	Microsoft Exchange		はい

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

[ウェブ]タグをクリックして、ウェブホスティングに関する全般情報を表示し、[編集]ボタンをクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 Screen ID:2.72.11.90  
**example.org** リフレッシュ

サマリ DNS **ウェブ** ウェブ統計 SiteBuilder

全般 | セキュリティ | 仮想ディレクトリ | SSL

ウェブホスティングに関する全般情報

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ:	Microsoft IIS (ウェブスペース 100353)
URL:	<a href="http://example.org">http://example.org</a> ↗
ウェブスペース:	<a href="http://d168.win-sv.com">http://d168.win-sv.com</a> ↗
場所:	/wwwroot
IPアドレス:	125.206.115.10
IPのタイプ:	共用
同期:	はい

**編集** ホスティングの変更

場所:を指定し、[送信]ボタンをクリックします

ウェブホスティングに関する全般情報

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ:	Microsoft IIS (ウェブスペース 100353)
URL:	<a href="http://example.org">http://example.org</a>
ウェブスペース:	<a href="http://d168.win-sv.com">http://d168.win-sv.com</a>
場所:	<input type="text" value="/"/>
	(メインドメイン名のドキュメントルート (/wwwroot) に関連したドキュメントルートの場所へのパスです。 存在しない場合、ディレクトリは自動的に作成されます。)
IPアドレス:	125.206.115.10
IPのタイプ:	<input type="text" value="共用IP"/>
同期:	<input checked="" type="radio"/> はい

注1: “/”とは、”/wwwroot”を意味しています。

注2: 複数のドメイン環境で SiteBuilder や DotNetNuke などのコンテンツ管理ツール(CMS)を利用する場合、ドメイン名ごとに異なる“場所”を指定してください。同じにした場合、一方のドメイン名のコンテンツ管理ツールが、他方のドメイン名内のコンテンツを上書きする恐れがあります。

#### 複数のドメイン名で同じサイトを表示させたいとき (ケース1)

他のドメイン名が指定している“場所”と同じ“場所”を指定することで、複数のドメイン名が同じサイトを表示するように設定できます。

例えば、

example.net	/wwwroot	(上記設定ではデフォルト値のまま”/”です)
example.org	/wwwroot	(上記設定ではデフォルト値のまま”/”です)

または

example.net	/wwwroot/a	(上記設定ではデフォルト値のまま”/a”と記述します)
example.org	/wwwroot/a	(上記設定ではデフォルト値のまま”/a”と記述します)

#### 各ドメイン名で別のサイトを表示させたいとき (ケース2)

他のドメイン名が指定している“場所”とは別の“場所”を指定することで、各ドメイン名で別のサイトを表示するように設定できます。

例えば、

example.net	/wwwroot/net/	(上記設定ではデフォルト値のまま”/net”と記述します)
example.org	/wwwroot/org/	(上記設定ではデフォルト値のまま”/org”と記述します)

同期の確認をします

同期:  いいえ 同期:  はい

これで設定完了です。